

横浜市立品濃小学校 平成30年度 体育・健康プラン

～体育・健康に関する指導の全体計画～

1 中期学校経営方針

(1) 学校経営中期取組目標

学校経営中期取組目標	
<ul style="list-style-type: none"> ○ 子どもたちも教職員も自分らしさを発揮して生き生きと活動できる学校づくりを推進します。 <ul style="list-style-type: none"> ・ 子ども一人ひとりがよさを発揮し意欲的、創造的に学びながら学力向上を図ります。 ・ 教職員が高い志をもち、協力して組織的に教育活動を展開します。 ・ 保護者や地域との相互理解、協力を図り、信頼に応える開かれた学校づくりをします。 	

(2) 体育・健康に関する指導の重点取組分野・取組目標・具体的取組

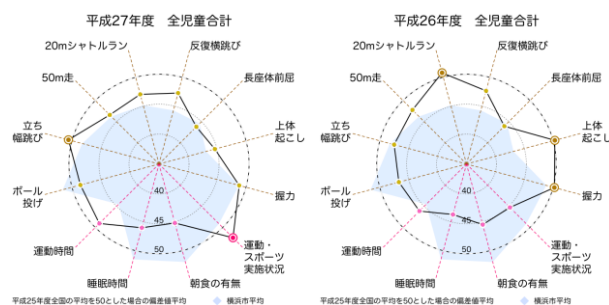
重点取組分野	取組目標	具体的取組
健やかな体	目標を設定した体力向上の取組を進め、心身の健康や体力の維持増進に自ら考え取り組む姿勢を育てる	<ul style="list-style-type: none"> ① 長縄集会・みんなで遊ぼう・レッツプレイデーなどを行い体力向上を目指す。また、PTAや体育協会の方の協力のもと、「いきいきキッズ」を行い、楽しみながら体力の向上が図れるようにする。 ② 食育を通して、アレルギーや栄養指導など、食に関する理解を深める。
担当	体育部 保健部	

2 体育健康に関する実態把握

(1) 体育・健康に関する実態

- ・ 体を動かすことが好きな児童が多く、休み時間に外で遊ぶ児童が多い。
- ・ 放課後外遊びができる場所が地域に少ないことと、習い事や学習で忙しく、放課後外遊びや運動をする児童が少ない。
- ・ 朝食の摂取率は、90パーセントと高く家庭の意識の高さを感じる。
- ・ 睡眠時間は、学年が上がるにつれ極端に短くなっている。

(2) 体力の概要と要因の分析（小学校は全校配付の体力・運動能力調査分析チャートを活用）



新体力テストの結果から、ほとんどの項目が全国平均、市平均と同等の記録が出ているが、ソフトボール投げ、20mシャトルランについては、下回る学年が多い。投能力については、運動経験の少なさが影響しているものと思われる。

3 体育・健康に関する具体的取組

教科

《体育科での取組》

- ・体育科では、運動を通して体を動かすことの楽しさを知り、体力を高める運動に関心をもつ。

《他教科での取組》

- ・家庭科では、家庭生活と家族、栄養を考えた食事、快適な衣服と住まいなどの学習を通して、健康や安全、食に関心をもつ。

道徳・特活・総合

- ・スポーツフェスティバルでは、学年に応じて、子どもたち自身が自分たちの体力に合った演技や競技の内容やそれに向けての取組を話し合い、演技や競技に生かす。
- ・児童運動委員会の取り組みとして、長縄集会を冬に行う。クラスで目標を話し合い、達成に向けて練習する。
- ・児童運動委員会を中心にレッツプレイデーやわくわくランニングの練習を休み時間を利用して行う。

課外活動

- ・学校保健委員会では、子どもたちが健康に関する課題について話し合い、目標を定め取り組む。校医や体育協会とも連携を図り、これに取り組む。

平成 30 年度 品濃学校 体力向上一校一実践

《名 称》 レッツプレイデーの実施

《ねらい》 遊びの中から運動する喜びを感じ、日常化を図る、運動機会の確保、

《内 容》 学年ごとに、校庭・体育館でシャトル投げ・タグとり・ベースランニング・長縄とび・フラフープくぐりなど簡単な運動や遊びを行う。（隔週に1回程度、朝に実施する）運営は5、6年生の運動委員が行う。

- 指 標：
- ①新体力テスト
 - ②生活実態調査「運動やスポーツの実施状況」